

平成 26 年度共催講演会 どうせやるならポジティブケア！～介護が必要になっても夢を持ち続けるために～



平成 26 年 9 月 20 日(土曜日)、アビスタ・ホールで男女共同参画講演会を開催しました。毎年、市内の男女共同参画団体「あびこ女性会議」と共催で実施する事業です。

講師は、浦安市の NPO「未来介護プロジェクト」代表・小黑信也さん。小黑さんは旅行会社、介護事業所勤務を経て、訪問介護・居宅介護事業で独立。

また 31 歳から約 5 年間にわたる認知症を患った父親の介護経験をお持ちです。経験談からは、働き盛りで介護を抱えての心の葛藤が伝わってきて、一同、静かに聞き入っていました。

講師が関わる団体活動の上映もありました。「江戸川介護劇団たなごころ」のビデオでは、実際の介護職員が俳優となり、介護現場がテーマながらも、元気になれる演技を紹介。また、浦安市の介護施設で行われたワークショップのビデオでは認知症の方が、見事に完成させたラベンダーブーケを手にして見せる、いきいきとした笑顔が印象的でした。



さらに 3 枚の講師特製ワークシートを使って、ポジティブケアのノウハウを学びました。ふだん何気なく接している両親や配偶者、子どもなど、身近な人が大切にしていることを私たちはどのくらい把握しているでしょうか。わかっていたつもりでも、シートの中に埋められない枠が残ります。お互い元気づけ合い穴埋めしておけば、いざという時も、前向きに生きるパワーになりそうです。

最後に自分が介護される時のために、“介護スタッフが介護したくない”タイプがランキングで紹介されると、参加者から「全部あてはまるかも」と声があがり、会場に笑いがおこりました。お話あり、ミニ上映あり、ワークありの、あっという間の 2 時間でした。



どうせやるなら **ポジティブケア!**

介護が必要になっても

夢を持ち続けるために

無料
先着100人
要申込

さまざまな負担を伴う「介護」も、
発想を変えれば夢が開く。
介護の担い手・受け手になるあなた、
ワークショップで
みんなで話そう!

9月20日(土)

14:00~16:00 (13:30開場)

アビスタ・ホール

我孫子市生涯学習センター「アビスタ」1階
我孫子市若松26-4 我孫子駅南口から徒歩約10分

託児あり
先着10人
9/16(火)
締切

申し込み ⇒詳細は裏面に

あびこ女性会議 (濱田)
TEL&FAX 04-7183-2789

我孫子市秘書広報課男女共同参画室
TEL 04-7185-1752 / FAX 04-7185-0127
✉ koenkai-danjo@city.abiko.chiba.jp

主催：あびこ女性会議・我孫子市

我孫子市は、千葉県で唯一の男女共同参画宣言都市です

講師の未来介護プロジェクト代表・小黒信也さん



ファクス 04-7183-2789 あびこ女性会議 濱田
または 04-7185-0127 我孫子市役所男女共同参画室

9月20日(土) 14:00~16:00
どうせやるならポジティブケア!
 ~介護が必要になっても夢を持ち続けるために~

参加申込書

講師: 小黒信也さん

浦安市のNPO「未来介護プロジェクト」代表。認知症の父の介護経験から「対処療法的介護から未来予測的介護へ」が持論。1971年生まれ。



ふりがな お名前 (連名可)		
連絡先	万一、事前連絡が必要になった場合にのみ使用します。代表者のかたの電話番号またはメールアドレスのうち、いずれかをご記入ください。	
託児申込 先着10人 9/16(火) 締切	お子様のお名前	お子様の年齢(2歳から就学前まで。2歳児は何か月か記入)

- ご記入いただいた個人情報是我孫子市個人情報保護条例に基づき適正に管理し、講演会運営上の連絡以外には使用いたしません。
- 受付確認のお返事は原則いたしません。当日会場にお越しください。
- 定員に達しご参加いただけない場合のみ、連絡します。
- 申し込みは下記電話または、メールでも受け付けます。
 メールアドレスはQRコードから⇒
- 問い合わせ：あびこ女性会議(濱田)TEL:04-7183-2789
 我孫子市男女共同参画室 TEL:04-7185-1752 (直通)

